

# あいあい通信

子育て支援センター『あいあい』  
Tel 2・1255



Child Rearing

あけましておめでとうございます。平成26年、新しい年の始まりです。『あいあい』では年齢別の事業や自由開放、子育てに関する情報提供や親子行事などを行っています。今年も、たくさんのお子さんとお母さんたちに会えるのを、楽しみにしています。お子さんと一緒に、お気軽にご利用ください。1月の事業は、6日(月)の0・1歳児クラス「あそびの広場」から始まります。

## 親子一緒にふれあい体操!!

12月4日の「お話あいあい」では、2歳以上児の親子が、武道館・温水プール職員の指導を受けながら『親子ふれあい体操』を行いました。最初に、お母さんに腕やおなか、足を優しくマッサージされ、心も体もゆったりリラックスした子どもたち。マットの上ではワニやゾウになりきり、ずり這いやハイハイをしたり、フラフープやストレッチポールなどの運動器具を使い障害物競争にも挑戦しました。子どもたちは広い武道館で、お母さんと一緒に全身を使った様々な動きを楽しみました。



お母さんと一緒に体操



障害物競争

## パパ・ママたまご教室

妊婦・0歳児の保護者を対象に、武道館・温水プール職員による『赤ちゃんの運動発達』を行います。対象の方にはハガキを送ります。

◎日程 1月15日(水)  
10時30分～11時30分  
※10日までに申し込んでください。

## 子育て自由相談日

今回は栄養士相談日です。妊娠期・出産後の健康状態や、お子さんの発育の様子、離乳食について…お気軽にご相談ください。

◎日程 1月16日(木) 10時～11時30分  
※支援センターは自由開放日です。相談のない方も遊びに来てください。

## あいあいらんど

今年度、最後の「あいあいらんど」は雪中運動会です。寒い冬は、つつい家の中で過ごすことが多くなりますが、みんなで風の寒さに触れ、雪の感触を全身で感じ雪中運動会を楽しみましょう。

◎日程 1月22日(水)  
10時30分～11時30分  
場所 佐呂間町営スキー場  
※17日までに申し込んでください。申込された方には、後日ハガキを送ります。

## 2月の事業紹介

☆お話 あいあい (2月5日 10時30分～11時30分)  
今回は、読み聞かせサークル『じゃんけんぼん』の真如智子さんに『読み聞かせについて』のお話と、実際にお母さんと子どもたちに読み聞かせをしていただきます。親子で絵本の素晴らしさに出会う機会です、皆さんの参加をお待ちしています。  
※2月3日までに申し込んでください。

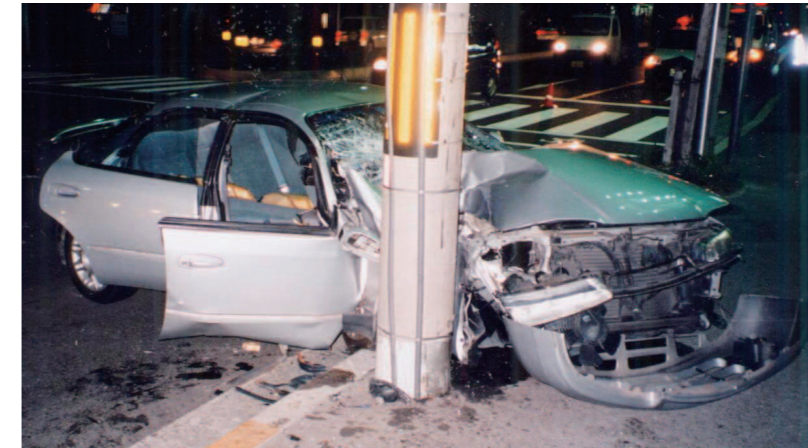
☆赤ちゃん相談 (2月6日 10時～11時30分)  
身長・体重の計測と子育ての相談ができます。保健師・栄養士・助産師が来所しますので、お気軽にご相談ください。  
※計測される方は母子手帳をご持参ください。支援センターは自由開放日です。計測・相談のない方も遊びにきてください。

☆あいあいらんど (2月12日 10時15分～12時)  
今年度、最後の「あいあいらんど」は、2歳以上児が対象の『調理実習』です。みんなで調理実習や、食育に関するゲームを楽しみましょう。(11月を予定していましたが、工事により延期しています。)  
※2月4日までに申し込んでください。申込された方には後日ハガキを送ります。

# セーフティーロード☆サロマ Traffic Safety

[交通安全]

## 根絶!! 『飲酒運転』!!



飲酒運転による事故車。運転操作を誤り対向車と衝突後、跳ね返り電柱へ激突。幸い死亡事故にはならなかったが、この車の運転手、相手の運転手ともに骨折などの重傷。飲酒運転をした運転手はビール3杯だから大丈夫だと思ったと話した。この運転手は、ゴールド免許だったが、過去にも少量だからと飲酒運転をしたことがあった。

今の時期は、何かとお酒を飲む機会が多くなる時期です。少し顔だけで帰るから。が、一杯だけになり、お酒は数杯しか飲んでないし、酔ってはいないから。少しの距離だから。と、飲酒運転による事故が未だに無くなりません。

飲酒運転で事故を起こした方の多くは、飲酒運転をしても、幸い事故にならず運転を終えたことが自信になり、これぐらいまでなら飲んでも大丈夫と、自分で限度を決めて飲酒運転をしていた方です。飲酒運転は自覚していなくても判断力、視覚、運動機能などが鈍り大変危険です。絶対にやめましょう!

## 忘れちゃいけない 『お酒』が体と運転に及ぼす影響

### 視覚など感覚機能の低下

人間は情報の約80%を目から取り入れています。飲酒をすると視野が狭くなり、眼球運動が鈍ります。当然、動体視力、遠近感も鈍り、歩行者や信号の変化などの危険を目でとらえることが難しく、事故を起こす危険が高くなります。特に夜間は、対向車のライトで目がくらんだあと、正常に見えるようになるまでの時間が長くなり、大変危険です。

### 運動機能の低下

飲酒は眼球運動だけに限らず、体の運動機能も低下します。目視による判断力が低下し、遅れて危険を察知して更にブレーキやハンドル操作を行うことも遅れてしまいます。ブレーキを踏むまでの反射速度の低下は、事故を起こす可能性を倍増させます。特に今の季節はアイスバーンなど道路状況が悪く、ブレーキ操作の低下は命に関わるほど大変危険なものです。

### 精神の高揚による自制心の低下

お酒で怖いのは、自制心の低下です。スピードを出し過ぎたり、乱暴な運転をすることに危険を感じなくなります。お酒は自覚症状が無くても、必ず影響を及ぼしています。これくらいなら酔わない。まだ酔っていない。だから運転しても大丈夫。と、思ってしまうこともすでにお酒の影響で自制心が薄れている証拠です。少しでも、飲酒運転は危険!と判断ができていない状態なのです。

▼交通死亡事故ゼロ運動  
145日(12/15現在)

▼交通事故発生状況  
(平成25年11月末現在)  
発生 6件(+3件)  
死亡 1人(+1人)  
傷者 6人(+3人)  
( )内は前年比  
発生件数は人身事故の件数

▼STOP 交通安全事故  
確認は  
事故から守る  
命綱  
若佐小学校5年  
加賀屋 隼



デイライト運動実施中!!  
昼間もライト点灯で事故減少の効果!!あなたも参加しませんか?デイライト運動!!